

## 平成22年度事業計画

平成22年度は、名古屋開府400年、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）などを契機として、より一層の情報発信に努め、国内外に向けて名古屋の魅力をPRするとともに来名者へのおもてなし機能の充実を図る。

また、中大型国際コンベンションを引き続き積極的に誘致・支援するとともに、観光・コンベンション事業に関連する名古屋圏の魅力ある街づくり活動への支援・協力を行っていく。

さらに、当財団を取り巻く環境変化に対応する新しい財団づくりに向けた経営改善計画を策定し、財団改革の初年度としての活動を開始する。

### 〔22年度重点事業（太字は新規・拡充事業）〕

#### 観光魅力・観光情報の発信

- ・ なごやファン倶楽部活動による観光PR
- ・ インターネットによる観光情報等の提供

#### コンベンションの誘致・開催支援

- ・ 中大型国際コンベンション誘致の強化
- ・ COP10など大規模国際会議に対応した支援の実施

#### 観光客の誘致、受入

- ・ **トップセールスによる名古屋のアピール**
- ・ **「武将都市ナゴヤ」の発信**
- ・ 広域連携による外国人観光客の誘致推進
- ・ 観光ルートバスガイドボランティア及び観光案内ボランティア活動の充実
- ・ ロケ撮影を誘致・支援するフィルム・コミッション事業の推進

#### 地域の盛り上げを図るイベントの開催・支援

- ・ **名古屋開府400年祭記念事業「ど灯りまつり」（仮称）の開催**
- ・ 夏のイベントキャンペーンによる期間内行催事の効率的PRと連携
- ・ 名古屋まつり会場行事を始めとする大規模イベントの開催・支援

#### 新しい財団づくりに向けた諸活動

- ・ 諸改革の推進（事業、組織、コスト、CS、人材育成など）
- ・ 公益財団法人への移行認定取得
- ・ 新経営改善計画の策定

企画広報事業 94,251千円

- (1) 機関広報紙「コンベンションナゴヤ」の発行（年4回）
- (2) キラッ都なごやメイツの派遣
- (3) なごやファン倶楽部活動
- (4) 観光コンベンションアドバイザー制度の運用
- (5) インターネットによる観光・コンベンション・イベント情報の提供
- (6) 県人会組織を活用したPR

コンベンション事業 82,313千円

1 情報収集 6,719千円

- (1) コンベンション主催関係者からの情報収集
  - ・ 地元大学等への個別訪問
- (2) 国内及び国際コンベンション関係団体からの情報収集
  - ・ 日本政府観光局（JNTO）など国内関係団体
  - ・ 国際会議協会（ICCA）
- (3) コンベンション開催情報の収集等
  - ・ コンベンション開催情報データベースの運用
  - ・ コンベンション主催者等への開催意向調査など

2 誘致 3,320千円

- (1) 首都圏のコンベンション主催関係者とのネットワークの維持強化
  - ・ MICE説明会の開催など
- (2) コンベンション開催関係者の視察受入
- (3) トレードショーへの参加
  - ・ 国際ミーティングエキスポ（東京）

3 開催支援 12,948千円

- (1) 国際会議開催助成金の交付
- (2) 中大型国際コンベンション誘致助成金の交付
- (3) コンベンション開催準備資金の貸付
- (4) コンベンションボランティアなごやの派遣
- (5) インフォメーションデスクの設置
- (6) 観光通訳ガイドの派遣
- (7) 参加者への観光・交通案内パンフレット等の提供

観光事業 287,441千円

1 観光資源の広報宣伝 7,795千円

- (1) 観光客誘致・広報宣伝用印刷物の提供（ポスター、パンフレット等）
- (2) 新聞・雑誌等への広告掲載など

2 観光客の誘致 36,937千円

【国内観光】

- (1) 関東圏における観光物産展（3,900千円）
- (2) 「武将都市ナゴヤ」魅力発掘事業（4,000千円）
- (3) 桶狭間の合戦450周年記念事業（5,000千円）
- (4) 名古屋圏観光宣伝協議会による観光客誘致推進事業等
  - ・ 新聞・旅行雑誌記者との情報交換
  - ・ 旅行会社等に対するセールスプロモーション
- (5) 観光関係団体との連携による観光プロモーション
  - ・ (社)日本観光協会、(社)愛知県観光協会など
- (6) 産業観光の推進
  - ・ 産業観光の誘致活動
  - ・ 定期産業観光バスの企画協力、利用促進
- (7) 修学旅行団体誘致の推進など

【国際観光】

- (1) 釜山・名古屋観光交流促進事業
  - ・ 釜山観光プロモーション
  - ・ 釜山国際観光展（BITF）への出展
- (2) 上海万博を契機とした観光トップセールス（2,800千円）
- (3) 「武将都市ナゴヤ」旅行商品造成助成（2,000千円）
- (4) 名古屋観光大使によるPR（韓国）
- (5) 海外からの旅行社等の招聘
  - ・ アジアからの教育旅行の誘致推進（教育旅行関係者の招聘）
  - ・ 他団体との連携協力による旅行業者・マスコミ等の招聘など
- (6) 旅行者向けグルメ&ショッピングガイドマップの作成
- (7) 広域団体との連携
  - ・ 中部広域観光推進協議会・東海地区外国人観光客誘致促進協議会と連携した誘致推進
  - ・ 名古屋圏観光宣伝協議会による外国人観光客誘致推進事業

3 観光客の受入待遇 71,573千円

- (1) 観光案内所（名古屋駅、金山、オアシス21iセンター）の運営
  - ・ 観光・宿泊・土産品等の案内
  - ・ 観光宣伝用物品の販売
- (2) 観光ボランティア活動の促進
  - ・ 観光ルートバスガイドボランティアの配置
  - ・ 観光案内ボランティアの配置
  - ・ 観光ボランティアの募集・育成
- (3) 観光客受入用パンフレット等の提供
  - ・ ライブマップ名古屋
  - ・ 観光ガイドブック「キラッ都ナゴヤ」など

4 フィルム・コミッション事業の推進 2,165千円

- (1) なごや・ロケーション・ナビの運営
  - ・ ロケーション撮影の窓口として、情報提供・各種相談の実施
- (2) 映画製作関係者へのプロモーション事業の実施
  - ・ 映画製作者招聘事業の実施
  - ・ あいち国際女性映画祭への協力
- (3) 国際機関への加盟等
  - ・ アジア・フィルムコミッション・ネットワーク（AFCNet）
  - ・ 国際フィルムコミッショナーズ協会（AFCI）
  - ・ 近隣のフィルムコミッションとの連携

イベント事業 56,991千円

1 イベントの開催 13,600千円

- (1) 世界コスプレサミット
- (2) まるはちの日
- (3) 夏のイベントキャンペーン
- (4) 久屋大通映像フェスティバル
- (5) 名古屋まつり会場行事
- (6) スター ライトレビュー
- (7) ど灯りまつり（仮称）
- (8) 旅まつり名古屋など

2 イベントへの支援等 1,500千円

- (1) にっぽんど真ん中祭りの開催支援
- (2) 名古屋開府400年事業への参画

会員サービス事業 6,780千円

- (1) 20周年記念講演会・会員交流会の開催
- (2) 20周年記念誌の発行
- (3) 永年勤続優良従業員表彰の実施
- (4) 機関広報紙の送付、メールレターの発行など